

令和6年3月27日

不祥事発生のお詫び並びに今後の対応について

一般社団法人 長崎県サッカー協会

平素より、本協会の事業運営につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、佐世保市サッカー協会において、同協会所属の前会計担当者(以下「A」という。)本人から協会会計現金着服の報告があり、不祥事が発覚いたしました。

今回の不祥事は、本協会への信頼を失墜させる行為でありますとともに、長崎県サッカー界を取り巻くサッカーファミリーの皆様方に多大なるご迷惑及びご心配をおかけすることにつきまして、衷心よりお詫び申し上げます。

1. 事件の概要

佐世保市サッカー協会所属の当該者は、2月末、勤務先のお金を横領したとのことで自ら警察に出頭。Aは、2017年から佐世保市サッカー協会の事務局長であったことから、協会の出納を調査。現在、佐世保市サッカー協会においては、数百万円単位で不明金がある見込み。

なお、正確な金額については、元職場、Aが元代表者であったクラブチーム、佐世保市サッカー協会などのお金が複雑に混在しているため、調査中であります。

2. 本協会の対応

佐世保市サッカー協会は、被害届、損害賠償請求の提出を検討中。

本協会といたしましては、現時点において、警察が調査中であること、全容解明に至っていないことから、今後の動向を注視しながら対応を協議して参ります。

また、今回の不祥事に遺憾の意を表するとともに、各郡市サッカー協会と一丸となり、現在取り組んでいる内部管理体制の一層の強化を図りながら、全サッカーファミリーのコンプライアンス意識の確立に向け、危機感を持って全力で再発防止に取り組んで参る所存であります。

重ねてお詫び申し上げますと共に、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。